

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成24年11月29日(2012.11.29)

【公開番号】特開2011-199755(P2011-199755A)

【公開日】平成23年10月6日(2011.10.6)

【年通号数】公開・登録公報2011-040

【出願番号】特願2010-66523(P2010-66523)

【国際特許分類】

H 04 N 13/02 (2006.01)

H 04 N 5/225 (2006.01)

H 04 N 1/028 (2006.01)

【F I】

H 04 N 13/02

H 04 N 5/225 Z

H 04 N 1/028 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年10月11日(2012.10.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項7】

前記撮影光学系には、その光軸方向に移動自在なズームレンズが含まれており、

レンズ鏡胴に回動自在に配設されたカム筒であって、カム溝が形成されたカム筒と、

前記遮光板の大きさを変更させる遮光板移動手段と、

前記カム溝と前記遮光板移動手段とを連結する連結手段と、を備え、

前記レンズ駆動手段は、前記カム筒を回動させることにより前記ズームレンズを光軸方向に進退動作させ、

前記制御手段は、前記レンズ駆動手段を制御することを特徴とする請求項6に記載の撮像装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

請求項7に記載の撮像装置は、請求項6に記載の単眼立体撮像装置において、前記撮影光学系には、その光軸方向に移動自在なズームレンズが含まれており、レンズ鏡胴に回動自在に配設されたカム筒であって、カム溝が形成されたカム筒と、前記遮光板の大きさを変更させる遮光板移動手段と、前記カム溝と前記遮光板移動手段とを連結する連結手段と、を備え、前記レンズ駆動手段は、前記カム筒を回動させることにより前記ズームレンズを光軸方向に進退動作させ、前記制御手段は、前記レンズ駆動手段を制御することを特徴とする。